

<http://www.netbsd.org/>

http://wiki.netbsd.se/Main_Page

NetBSD 3.1

システム設定関連

UTC から JST に

/etc/localtime を /usr/share/zoneinfo/JST のものにする。

```
kern.rtc_offset=-540
```

CTRL と CAPS の入れ替え

```
wsconsctl -w encoding=jp.swapctrlcaps
```

/etc/wscons.conf の encoding のところで

```
encoding=jp.swapctrlcaps
```

とすればよい。

pkgsrc で入れた kterm で日本語表示

```
export XFILESEARCHPATH=/usr/X11R6/lib/X11/%T/%N:/usr/pkg/lib/X11/%T/%N
```

current

<http://www.netbsd.org/ja/docs/current/>

昔の

キーボードのリピート

repeat.del1 で、リピートが始まるまでの時間を指定

repeat.deln で、(リピートが始まってからの)反復間隔を設定

```
wsconsctl -w repeat.del1=300  
wsconsctl -w repeat.deln=40
```

/etc/wscons.conf ファイルに以下の内容を書き加る

```
setvar repeat.del1=300  
setvar repeat.deln=40
```

Java を使う

- `unlimit` または `sysctl` でユーザプログラムのメモリ制限を解除
- `procfs` を linux エミュレータ用に用意。こんな感じ

```
mount_procfs -o linux /proc /emul/linux/proc
```

- 起動時から `mount` しておきたい場合には `/etc/fstab` には

```
proc /emul/linux/proc procfs rw,linux
```

NIS クライアントにする

`rpcbind` をあげるのを忘れないように注意

Information

[JyAM's BSD](#)

[pkgsrc を使う](#)